

『内なる美德を呼び起こすワークショップ』週末3日コース

日	時：令和4年<A>5月：15（日）、22（日）、28（土）	9:30～16:00
	6月：5（日）、12（日）、26（日）	9:30～16:00
	<C>7月：3（日）、10（日）、24（日）	9:30～16:00

本ワークショップは、ヴァーチャーズ・プロジェクト（以下VP）として、1994年『国際家族年』に国連事務局から推奨された心の教育のグローバルなモデルプログラムを基に組み立てられたものです。

VPは現在、約100カ国の家庭、学校、企業、更生機関等で展開されています。

一人一人の中に「人格の文化を築く」ことを目指し、暴力のない世の中、安心安全で学ぶのが楽しい学校、お互いを尊重し安らぎのある家庭、一人一人が生きる職場や地域社会の実現に向けて、あらゆるコミュニケーションの場に違いを生み出すワークショップとして提供しています。

「人として成長したい」「より良い自分になりたい」とは誰もが思い、願う事です。その思いが行為として表れる時、私たちの中で何が起こっているのでしょうか。それは、どの人の中にも内在する美德（virtues）、すなわちその人の人格としての資質が発揮されているのです。

人との関りをとおして成長する中で、どのような状況にあっても自分に内在する心の力を信頼できたなら、何かに振り回されたり他者と比較して優劣意識に悩まされたりする代わりに、美德を発揮して最善を尽くすことが容易になっていくことでしょう。

自己否定に陥りやすく、どうすれば自己肯定感を高めることができるのかを模索している方、心理カウンセリングや支援職に就いている方、教育者、経営者、保護者等、人を育てたりサポートする立場にある方にもお勧めできる教育プログラムです。

<5つの戦略>

第1戦略『美德の言語を話す』

第2戦略『教えるに最適な瞬間に気づく』

第3戦略『明確な境界線を設定する』

第4戦略『スピリットを尊重する』

第5戦略『スピリチュアルな同伴を提供する』

まとめ 『スキット』

近頃は『シス』という言葉が話題に挙がってきています。
これはフィンランド魂なるものです。
困難な状況に立ち向かう精神力を持った民族性が浮かび上がります。
しかし、ただ強いというわけではありません。
人が人として大切にされているからこそその強さであることが理解できます。
フィンランドの教育に興味を持ったのがかれこれ25年前。
今では、質の高い教育と幸福感世界一を誇る国となりました。
その土台にあるものは、自分を価値下げしない、お互いを認め合える、心にゆとり
のある在り方なのだと感じています。

皆さまのご参加をお待ちしています。

主 催：IM カウンセリング心理学研究所
E-mail： im.counseling8888@gmail.com
Mobile：080-6511-8734

講 師：市川美紀子（いちかわ みきこ）
・日本臨床心理カウンセリング協会認定講師
・臨床心理カウンセラー／臨床心理療法士
・ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン（TVPJ）理事長
（VP マスターファシリテーター（国際資格））
・楊名時二十四式太極拳準師範

開催方法：オンラインリモート（Zoom）

定 員：各コース8名

申込方法：＜メール＞①お名前 ②ご希望月日（A～C）③ご住所 ④携帯番号
＜電 話＞留守電での対応時にはお名前と携帯番号を録音してくだ
さい。後ほどご連絡いたします。

参 加 費：36,000円（レジュメ／テキスト『52の美德教育プログラム』
／『52の美德カード』を含みます）

特 典：本ワークショップ修了者はVP ファシリテーター養成WS 受講の権利
を得ることができます。